

# 安全な山歩き 山岳遭難事故の防止

## 1, はじめに

令和4年度中の山岳遭難は、3,015件、遭難者数3,506人、死者・行方不明者327人です。

発生件数の多い都道府県は、長野県284件、東京都205件、北海道192件、そして石川県34件、富山県115件、福井県19件です。

## 2, 遭難原因

山に対する登山技術や経験が未熟である。 天候の悪化を無視して行動する。

登山者の体力が不足している。 態様別では、道迷い、滑落、転倒です。

40歳以上の中高年登山者の遭難が多いです。 単独登山者の事故が増加しています。

## 3, 通信手段

遭難現場からの通信手段は、携帯電話、無線機アマチュア無線などの使用が多いです。

## 4, 未然防止

- ・登山計画書の作成、提出
- ・危険箇所の把握
- ・状況の的確な判断
- ・滑落・転落防止
- ・道迷い防止

## 5, 日山協山岳共済会による山岳保険加入の重要性

## 6, 過去の遭難事例など